

**9 富良野まちなか食堂** 独立店舗・レストラン形式

北海道産の牛肉と豚肉を使い、一つ一つ丁寧に手で成形した自家製ハンバーグを始め、オムライスやお子様用メニューもご用意しています。

2023年春オープン! 一部商品 TAKE OUT OK



**10 煮干中華 ゆきと花** 独立店舗・レストラン形式

煮干中華とまぜそばを富良野流にアレンジ! ここでしか食べられない「なまら棒」はテイクアウトもOK!

一部商品 TAKE OUT OK



**アトリウム空間 タマリーバ**

タマリーバ  
**TAMARIBA**

全天候型多目的交流空間です。お買い物の合間にご休憩やお食事を楽しんだり、お子様の遊べるキッズスペースもご用意しております。また、コンサートや講演会、パーティー、式典などのイベントにおける貸館もおこなっております。

キッズスペースあります

【貸切利用のお問合せ】  
ふらのまちづくり株式会社  
☎ 0167-23-5177



**フラノマルシェオンラインショップ**

<https://shop.furanomarche.jp/>

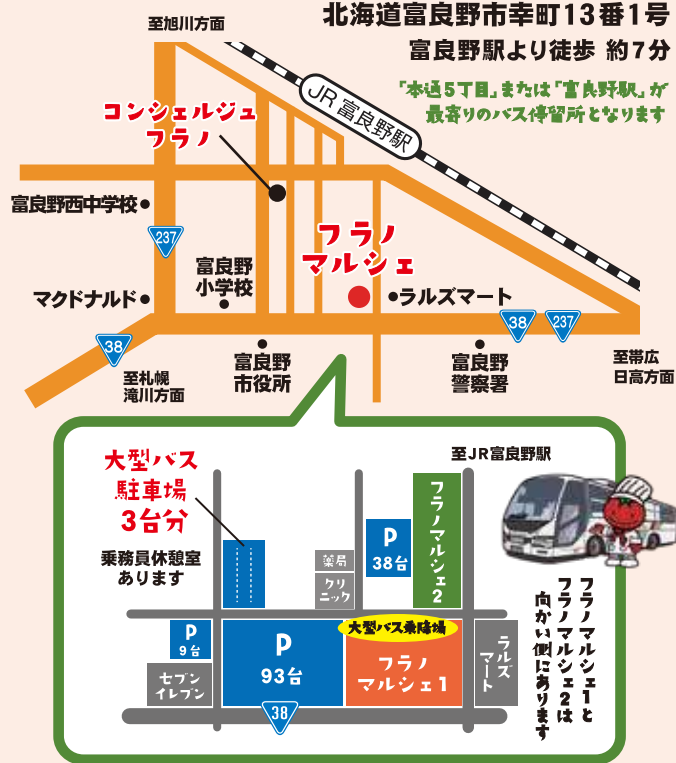
採れたて野菜や人気のお土産品など、数あるマルシェ商品の中から厳選された富良野オリジナルの商品を数多く販売しています。富良野の大地に育まれた商品はどれも自慢の品ばかり。オンライン版のフラノマルシェをご堪能ください。




**アクセス情報**

北海道富良野市幸町13番1号  
富良野駅より徒歩 約7分

「本通5丁目」または「富良野駅」が最寄りのバス停留所となります



授乳室は、フラノマルシェ1「インフォメーションコーナー」奥にご用意しています。隣にございます「ふらのまちづくり株式会社」事務所でお湯もご用意致しますのでお気軽にお声掛け下さい。授乳室にはおむつ交換台もあるほか、施設内2箇所の多目的トイレにもおむつ交換台を設置しています。

フラノマルシェ1「インフォメーションコーナー」にて車椅子の貸出をおこなっています。



**営業スケジュール**

|        | 期 間             | 営業時間        | 休 業              |
|--------|-----------------|-------------|------------------|
| 2023年度 | 6/17(土)～8/31(木) | 10:00～19:00 | 11/13～17<br>年末年始 |
|        | 上記以外の期間         | 10:00～18:00 |                  |

◆働き方改革に対応する為、上記以外に一部店舗で定休日を設けております

**フラノマルシェ2023施設案内**

**FURANO MARCHE**  
フラノマルシェ

富良野の食材にこだわった  
美味しいものを通して  
まちなかの魅力を  
発信しています!



**お問い合わせ**

**Tel. 0167-22-1001**  
Fax. 0167-22-0722

<https://marche.furano.jp/>



フラノマルシェは  
地元人と来訪者が  
楽しく交流する  
「まちの縁側」です




「フラノマルシェ」は、わがまち富良野をこよなく愛する市民の発案と行動力によって誕生した「民間施設」です。運営しているのは、地元の企業・個人が出資し設立した「ふらのまちづくり株式会社」。地域センター病院の移転によって空き地となった2,000坪の広大な跡地を活用し、寂れつつあった富良野の中心市街地を再生しようと、熱意と志ある人々が立ち上がり、苦節4年、幾多のハードルを乗り越え、2010年に完成に至りました。

私たちがめざしているのは通過型の「道の駅」ではなく、富良野ならではの「食文化」を通して、老若男女が楽しく集い交流する「まちの縁側」です。

雪山と桜 春 夏 秋 冬 噴水が大人気! 大きな雪のすべり台



地元の食材にこだわったおいしいものを通して  
富良野の魅力を発信するフラノマルシェ1、  
飲食店、花屋、雑貨屋、アトリウム空間など  
富良野の「今」を体感できるフラノマルシェ2、  
四季折々の富良野をお楽しみください。



展示や即売会など  
ミニイベントを  
開催する空間です

タマリーバ  
**TAMARIBA**

\_\_\_\_\_

↑富良野駅方面



FURANO  
MARCHE  
フラノマルシェ



※写真はイメージです

商品の発送は店舗ごとの受付となり、商品によって  
同梱できかねる場合もございますので予めご了承くださいませ。

**大型バス乗降場**

← マルシェ 1 駐車場

© 2006 The Authors

### 國道38号線

第広方面→